

# 豊浦町

豊浦町は冷涼な北海道にあって比較的気候が温暖な道南に位置し、札幌市から車で2時間の圏内にあるほか、近隣には洞爺湖温泉やニセコなどの観光地があります。

産業構成は、農業、畜産、漁業が盛んな第1次産業の町で、農業では、特産の「豊浦いちご」をはじめ、様々な物が作られています。

特に「豊浦いちご」と「豊浦ポーク」は豊浦町の特産品として有名で、毎年6月に「いちご豚肉まつり」を開催し、北海道各地より多くの来場者でにぎわいます。



夕日に染まる噴火湾



畑の奥に見える羊蹄山



秘境駅「こぼろ」



特産品「いちご」

## ○就農までの流れ

- ① 研修生として地域おこし協力隊を町が雇用し、3年間の研修を実施。研修は地元農家の圃場及び豊浦町内にある農業研修拠点施設で行います。
- ② 3年間の研修を行い農業者と認定。研修中に就農準備をすることもできます。また、研修ハウスを借り就農することも可能です（最長2年間）。
- ③ 就農時には地域おこし協力隊起業支援金（1人100万円）、初期投資助成（上限250万円）等の支援制度があります。

## ○研修コース例

豊浦いちご研修を必修科目とし、以下の作物から研修生が選択し栽培技術等を学ぶことが可能です。

- ①あさつき ②さやいんげん ③ゆり 等

## 特産品「とようらポーク」



## ○移住・定住支援制度

助成金等名	助成金等の内容	助成金等の基準、期間
固定資産税助成	農用地等を取得後、最初に賦課された固定資産税に対する助成	固定資産税額の1/2、経営開始から最長5年間
住宅賃貸助成	農業に従事するための住宅賃貸借料に対する助成	月額1万5千円を限度とし賃借料の賃借料の1/2、経営開始から最長5年間

## ○新規就農者向け支援制度

助成金等名	助成金等の内容	助成金等の基準、期間
初期投資助成	農業経営に必要な農用地等の取得に係る初期投資に対する助成	経営開始から3年以内に取得した経費500万円以内、補助率1/2
農地および農業用施設賃貸助成	農用地および農業用施設の賃貸契約を締結する期間の賃借料に対する助成	賃借料の1/2、経営開始から最長5年間

## ○就農の主な要件

夫婦 ※単身での応募も可（要協議）、20歳～40歳（原則）

## ○主要営農モデル（就農できる作物）

いちご（ハウス（土耕栽培））+α（あさつき、さやいんげん、ゆり 等）

月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
いちごハウス栽培	定植		管理		管理・除雪等		管理		管理	収穫		片付け

## ○主要営農モデル

ハウス（2～4棟）、農機具、トラクター、除雪機 等  
設備等概算価格（500万円～1,000万円程度）  
※支援制度あり、研修期間中に資金を貯めることも可能

## 天然豊浦温泉しおさい



多くの来場者で賑わう「いちご豚肉まつり」



## 豊浦町 農林課 農林係

北海道虻田郡豊浦町字船見町10番地

TEL：0142-83-1410（直通）

豊浦町HP：<https://www.town.toyoura.hokkaido.jp>